

北広島市障がい支援計画策定に向けた市民意識調査

調査へのご協力のお願い

平素より、市政に対し、格別のご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

市では、障がいのある方が地域で生きがいを持って豊かに暮らしていけるよう、各種の障がい福祉サービスなどの提供や就労支援、相談支援など様々な障がい者施策の充実に向け、障がい福祉計画等を定めており、現在、この計画の改訂(見直し)作業を進めております。

この障がい支援計画の改訂にあたっては、市民のみなさんのご意見をお聞きしながら、可能な限りそれらを反映していくことが重要であると考えております。

このことから、無作為に抽出した、市内在住で18歳以上65歳未満の方を対象者とし、アンケート調査を実施することとしました。

みなさんの率直なご意見をいただきたく、調査へのご協力をお願いいたします。

令和2年7月

北広島市長 上野正三

＜ご記入にあたってのお願い＞

- ①このアンケートは氏名を記入する必要はありません。
- ②回答は、選択肢についている番号に○を付けるか、()、【 】内に直接、数値やことばをお書きください。
- ③この調査票は、個人情報管理に十分注意し、目的以外での利用は一切いたしません。
- ④ご回答いただいた調査票は、同封した返信用の封筒に入れ、令和2年7月31日(金)までに、ご投函ください。

● この調査についてお問い合わせがありましたら、下記までお願いします。

【問い合わせ先】

北広島市保健福祉部福祉課(北広島市役所)

障がい福祉担当(松本・五十嵐)

電話:372-3311(内線2141・2152) FAX:398-4312

あなたのことについて

問1 あなたの性別と年齢をお答えください。(それぞれ1つに○)

(1)性別 (記入したくない場合は問1の(2)にお進みください)

1. 男性 2. 女性

(2)年齢(令和2年6月1日現在)

()歳

問2 あなたの職業は次のうちどれですか。(1つに○)

<p>1. 農業</p> <p>2. 自営業(家族従業者を含む)・団体役員・会社経営</p> <p>3. 勤め人(官公庁・会社などに勤務している方)</p> <p>4. パート・アルバイト</p>	<p>5. 学生</p> <p>6. 専業主婦・主夫</p> <p>7. 無職</p> <p>8. その他</p>
--	---

問3 あなたは、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のうち一つ、または複数をお持ちですか。(1つに○)

1. 持っている 2. 持っていない

問4 あなたのご家族についてお答えください。あなたと一緒に住んでいるご家族は次のうちどなたですか。(いくつでも○)また、あなたを含めて何名と暮らしていますか。(数字を記入)

1. 自分一人	5. 兄弟、姉妹	9. その他の親族
2. 配偶者等	6. 祖父、祖母	10. 友人や仲間との共同生活
3. 父、母	7. 甥、姪	11. その他
4. 息子、娘(息子の妻、 または娘の夫も含む)	8. 孫	【具体的に: 】

あなたを含めた合計 () 名

問5 あなたのご家族に障がい児・者はいますか。(1つに○)

1. いる 2. いない

問6 あなたは普段、障がい児・者と交流していますか。(いくつでも○)

<p>1. 学校で交流している</p> <p>2. 職場で交流している</p> <p>3. 地域で交流している</p> <p>4. 趣味のサークル活動で交流している</p>	<p>5. ボランティア活動で交流している</p> <p>6. その他【具体的に: 】</p> <p>7. 交流している人はいない</p>
--	--

障がいや障がい児・者に対する意識等について

問7 障がいについておたずねします。つぎの言葉を知っていますか。また、どの程度知っていますか。(それぞれ1つに○)

	内容までよく知っている	言葉だけは知っている	はじめて聞いた
① 視覚障がい	1	2	3
② 聴覚障がい	1	2	3
③ 音声言語障がい	1	2	3
④ 肢体不自由	1	2	3
⑤ 内部障がい(心臓・腎臓・直腸等)	1	2	3
⑥ 知的障がい	1	2	3
⑦ 発達障がい	1	2	3
⑧ 高次脳機能障がい	1	2	3
⑨ 統合失調症	1	2	3
⑩ 気分障がい(うつ病等)	1	2	3
⑪ パーソナリティ障がい	1	2	3
⑫ アルコール・薬物等依存症	1	2	3

問8 あなたは、障がい児・者と気軽に話したり、手助けしたことがありますか。(1つに○)

1. ある ⇒ 下の付問1へ	2. ない ⇒ 下の付問2へ
----------------	----------------

↓

付問1 問8で「1. ある」と答えた方にお聞きします。それはどのような気持ちからでしょうか。(いくつでも○)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 身内などに障がいのある人がいて、その大変さを知っているから 2. 近所付き合いや親戚付き合いなどで 3. 困っているときはお互い様という気持ちから 4. 自分の仕事に関連しているから 5. 将来、自分も障がいをもつ可能性があるから 6. それが当たり前だと思っているから 7. なんとなくやっている 8. その他 【具体的に: _____】 9. わからない
--

↓

付問2 問8で「2. ない」と答えた方にお聞きします。それはどのような気持ちからでしょうか。(いくつでも○)

<ol style="list-style-type: none"> 1. たまたま機会がなかったから 2. 自分が何をすればよいかわからなかったから 3. お節介になるような気がしたから 4. 専門の人や関係者にまかせた方がよいと思ったから 5. 自分にとって負担になるような気がしたから 6. 何かあったときに責任が取れないから 7. 障がい児・者と接するのに不安があり、関わりたくないから 8. その他 【具体的に: _____】 9. 特に理由はない 10. わからない

問9 あなたは、障がい児・者に対してどんな支援や活動をしてみたいですか。
(いくつでも○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 障がい児・者に対する知識・支援の仕方について学び、支援したい |
| 2. 障がい児・者に対してボランティア活動をしたい |
| 3. 施設などの行事の手伝いをしたい |
| 4. 街なかで見かけた障がい児・者に対して援助したい |
| 5. 支援や活動はしたくない |
| 6. その他【具体的に: _____】 |

問10 あなたは、障がいのある・なしにかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いを尊重し、支え合って暮らすことを目指す「共生社会」という考え方を知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|---------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 言葉だけは知っている | 3. 知らない |
|----------|---------------|---------|

問11 社会の状況は、障がい児・者に対する差別や偏見があると思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. あると思う ⇒下の付問へ | 3. ないと思う ⇒問12へ |
| 2. 少しはあると思う ⇒下の付問へ | 4. わからない ⇒問12へ |

▶付問 問11で「1. あると思う」「2. 少しはあると思う」と答えた方にお聞きします。10年前と比べ、障がい児・者に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. かなり改善されている | 4. 改善されていない |
| 2. 少しずつ改善されている | 5. どちらともいえない |
| 3. あまり改善されていない | 6. わからない |

問12 社会の状況は、障がい児・者への対応や理解が十分あると感じますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 全然足りないと思う ⇒下の付問へ | 3. あると思う ⇒問13へ |
| 2. 少し足りないと思う ⇒下の付問へ | 4. わからない ⇒問13へ |

▶付問 問12で「1. 全然足りないと思う」「2. 少し足りないと思う」と答えた方にお聞きします。それはどんな場面や状況においてですか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 教育の機会 | 6. 医者にかかりにくいこと |
| 2. 仕事や収入 | 7. 交通機関や建築物での配慮 |
| 3. 近所づきあい | 8. 街なかでの人の視線 |
| 4. 地域の行事や集まり | 9. 行政職員などの対応や態度 |
| 5. 店員の対応や態度 | 10. その他 |
| 【具体的に: _____】 | |

問13 平成28年4月1日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」が施行されました。この法律では、国や地方公共団体、民間事業者に差別的取扱いを禁止し、差別を解消するための措置などを規定しています。あなたは、この法律について知っていましたか。(1つに○)

1. 法の名称も内容も知っている
2. 法の名称は知っているが、内容は知らない
3. 法の名称も内容も知らない

※ 障害者差別解消法は、障害による差別を解消し、誰もが分け隔てなく共生する社会を実現することを目的とした法律のことです。この法律では、国・地方公共団体及び民間事業者が、障害者に対して、正当な理由なく、障害を理由として、サービスを拒否したり、制限したりするような「不当な差別的取扱い」を禁止するとともに、国・地方公共団体による障害のある方への「合理的配慮の提供」を義務づけています(民間事業者は努力義務)。

問14 ヘルプマークについて、ご存知ですか。(1つに○)

1. 意味も含めて知っている
2. 詳しい意味は知らないが、名前は聞いたことがある
3. 知らない



※イメージ

※ヘルプマークとは、外見からは障がいがあることが分からない方などが、周囲の方々に援助や配慮が必要なことを知らせることができるマークのことです。

問15 ヘルプカードについて、ご存知ですか。(1つに○)

1. 意味も含めて知っている
2. 詳しい意味は知らないが、名前は聞いたことがある
3. 知らない



※イメージ

※ヘルプカードとは、緊急連絡先や必要な支援内容などを書くことができ、日常場面で困ったとき、緊急時などに周りの援助や配慮をお願いしやすくなるカードのことです。

障がい児教育や障がい者の仕事について

問16 障がい児教育や障がい者の就労に関する次の言葉を知っていますか。(それぞれ1つに○)

	内容までよく知っている	言葉だけは知っている	はじめて聞いた
① 特別支援教育	1	2	3
② 法定雇用率	1	2	3
③ 職場適応援助者(ジョブコーチ)	1	2	3

障がい児・者と共生できるまちづくりについて

問20 あなたは、障がい福祉に関する情報が、市民に伝わっていると思いますか。
(1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 十分に伝わっている | 3. あまり伝わっていない |
| 2. だいたい伝わっている | 4. ほとんど伝わっていない |

問21 あなたは、障がい福祉に関する情報を、どこから知ることが多いですか。
(いくつでも○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 新聞記事や広告 | 11. 社会福祉協議会からのお知らせ |
| 2. テレビ番組やCM | 12. 学校からのお知らせ |
| 3. 雑誌記事や広告 | 13. 各種講座や講演会 |
| 4. 書籍 | 14. 会社や学校での講習会 |
| 5. 福祉に関するインターネットサイト | 15. 病院や医療機関 |
| 6. 市のホームページ | 16. 福祉施設 |
| 7. 「広報北広島」等のお知らせ | 17. 民生委員・児童委員 |
| 8. 自治会の回覧板 | 18. 公共施設の掲示板 |
| 9. 行政機関等のパンフレット | 19. その他 |
| 10. 障がい者団体からの案内 | 【具体的に: _____】 |

問22 現在お住まいの地域の中で、障がい児・者にとって暮らしにくいのはどのようなことだと思いますか。(いくつでも○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 道路の段差や階段など歩道の整備が十分でない |
| 2. 自転車の放置など歩行の障がいになるものが多い |
| 3. まちの中にベンチや休憩所などのゆとりのある空間が少ない |
| 4. 電車やバスの利用がしにくい |
| 5. 障がい児・者の利用しやすい施設が少ない |
| 6. 病院などの保健・医療機関が十分でない |
| 7. 地域で暮らすための福祉サービスの制度が十分でない |
| 8. 障がい児・者への理解や協力が無い |
| 9. 働く場所が十分でない |
| 10. 障がい児が希望する学校に通う環境が整っていない |
| 11. 生涯を通じて学んだり趣味の活動をする場所が少ない |
| 12. 災害時に避難するためのしくみが整っていない |
| 13. 特になし |
| 14. その他【具体的に: _____】 |

問23 障がい児・者が地域や社会に積極的に参加できるようにするために、大切なことは何だと思えますか。(いくつでも○)

1. 障がい児・者が利用しやすい施設への改修を進める
2. 移動困難な障がい児・者に配慮して、交通機関や道路のバリアフリー化を進める
3. 地域や社会の人々に障がいへの理解をさらに広げるため、広報や福祉教育を充実する
4. 障がい児・者の社会参加を補助するボランティアの育成に力を入れる
5. 家族が積極性を持ち、障がい児・者が社会に出るのを援助する
6. 障がい児・者自身が積極性を持つ
7. わからない
8. その他【具体的に: _____】

問24 あなたは、地震等の災害があったとき、近所に住む障がいのある人の手助けをしたいと思えますか。(1つに○)

1. 可能な範囲で手助けをしたい ⇒下の付問1、付問2へ
2. 手助けをしたいと思わない ⇒問25へ
3. わからない ⇒問25へ

▶ 付問1 問24で「1. 可能な範囲で手助けをしたい」と回答した方にお聞きします。
あなたは、どんな手助けをしたいと思えますか。自由にご記入ください。

▶ 付問2 問24で「1. 可能な範囲で手助けをしたい」と回答した方にお聞きします。
あなたは、災害があったときに手助けできるよう、近所に住む障がいのある人のことを知っておきたいと思えますか。(1つに○)

1. 知っておきたい
2. 知っておきたいとは思わない
3. わからない

問25 障がい児・者の福祉に関して、どういうところに力を入れてほしいですか。

ご協力ありがとうございました。
返信用封筒に入れて7月31日(金)までに返送してください。